

電話帳コピー機

RE-KMCB-01

クイック・マニュアル

<http://www.reudo.co.jp/develop/mcbbox/>

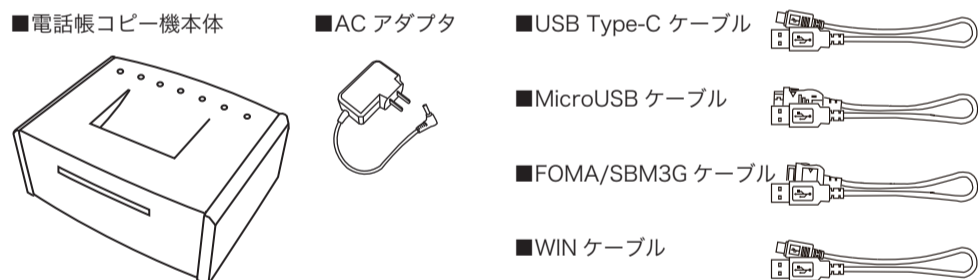
REUDO®

リュウド株式会社

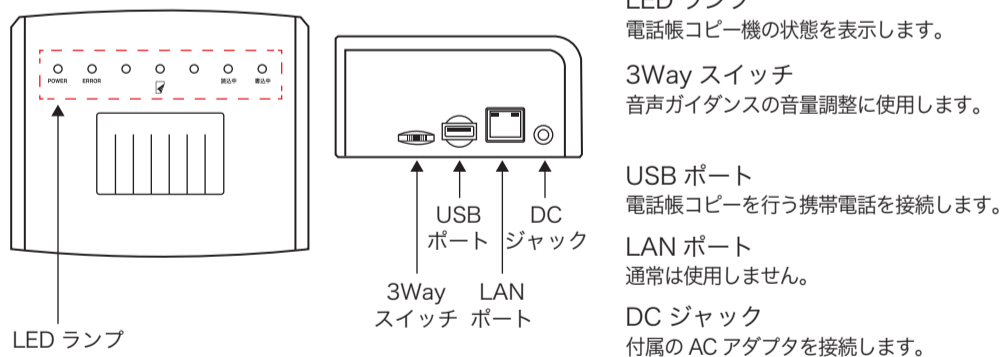
(1)

1. 同梱物一覧

本製品には下記が同梱されています。



2. 各部名称



3. 電話帳データ コピー手順の概要

- 本機は、「読込元」携帯電話の電話帳データを、「書込先」携帯電話へコピーします。
- 「読込元」携帯電話は、フィーチャーフォン、iPhone、Android が対象、「書込先」携帯電話は、iPhone、Android が対象です。(フィーチャーフォンへの書込みは非対応)
- 電話帳データ書込みは、「上書き更新」ではなく「データの追加」となります。
- 操作は、音声ガイダンスと LED 表示に従って実行してください。
- 書込先携帯電話の機能・制限により、一部の項目がコピーされない場合があります。

電話帳データのコピーは、以下の手順で行います。

1. 本機の電源を入れ、「読込元携帯電話接続待ち」状態になるまで待つ (約 20 秒)
2. 「読込元」携帯電話と本機をケーブル接続し、電話帳データを本機に読込む (携帯電話の機種やデータ量により、数十秒～数分程度)
3. 「読込元」携帯電話を取り外す
4. 「書込先」携帯電話と本機をケーブル接続し、電話帳データを書込む (携帯電話の機種やデータ量により、数十秒～数分程度)
5. 「書込先」携帯電話を取り外す

(2)

4. 携帯電話の機種毎に必要な事前準備とコピー中の主な操作

読み書き共通の操作 (ただしフィーチャーフォンへの書込みはできません)

◆ docomo/SoftBank のフィーチャーフォン

- ・待受画面の状態でご機へ接続してください。
- ・本機へ接続時の USB モード設定は、「通信モード」「データ通信モード」「データ転送モード」などを選択してください。(PC と接続してメモリーカードリーダーとしてファイルが読み書きできるモードは選択しないでください。)
- ・コピー中に認証操作が必要です。本機の音声ガイダンスおよび携帯電話の画面に従って、暗証番号と認証パスワード「0000」(固定値)を携帯電話に入力してください。「暗証番号」は、ユーザーが電話機に設定している下記の番号です。

docomo : 端末暗証番号、SoftBank : 操作用暗証番号

- ・SoftBank の機種は、SIM カード(解約済でも可)が挿入されている必要があります。本機へ接続する前に SIM カードを挿入してください。
- ・SoftBank 804N は、本機へ接続する前に、操作用暗証番号を初期値の「9999」に設定してください。

◆ au フィーチャーフォン

- ・本機へ接続する前に、ロックナンバー(暗証番号)を初期値の「1234」に設定してください。
- ・画面ロックの機能をオフにして、待受画面の状態でご機へ接続してください。
- ・本機へ接続時の USB モード設定は、「通信モード」「データ通信モード」「データ転送モード」などを選択してください。(PC と接続してメモリーカードリーダーとしてファイルが読み書きできるモードは選択しないでください。)

◆ Android

- ・本機へ接続する前に、USB デバッグをオンにしてください。主な手順は以下のとおりです。

Android 2.x : [設定]→[アプリケーション]→[開発]で"USB デバッグ"をオン。

Android 4.0/4.1 : [設定]→[開発者オプション]をオンにし、"USB デバッグ"をオン。

Android 4.2以降 : [設定]→[端末情報]で"ビルド番号"を7回タップして開発者オプションを有効にした後、[設定]→[開発者オプション]をオンにし、"USB デバッグ"をオン。

- ・コピー中に「USB デバッグを許可しますか?」というダイアログが画面に表示された場合、本機の音声ガイダンスに従って、[OK] ボタンを押してください。

- ・SoftBank の一部機種は、SIM カード(解約済でも可)が挿入されている必要があります。本機へ接続する前に SIM カードを挿入してください。

※電話帳コピーの終了後は USB デバッグは OFF に戻してください。

◆ iPhone

- ・iCloud 等のアカウントと連絡先を同期している場合は、本機へ接続する前に同期をオフにしてください。

- ・コピー中に「このコンピュータを信頼しますか?」というダイアログが画面に表示されますので、本機の音声ガイダンスに従って、[信頼] ボタンを押して下さい。

(3)

5. 電話帳データのコピー手順

1. 本機の電源が入っていない場合は、電源を入れ、起動するまで 20 秒ほど待ちます。

音声ガイダンス : 準備が完了しました。

すでに電源が入り LED 表示が次の「読込元携帯電話接続待ち」状態になっていれば、電源の入れ直しを行う必要はありません。

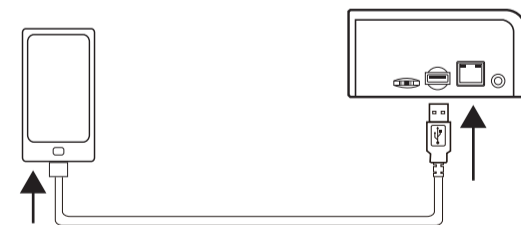
※注意
携帯電話と本機を接続した状態で、本機の電源を投入しないでください。

2. 「読込元携帯電話接続待ち状態」になるので、読込元の携帯電話に適したケーブルで、携帯電話と本機の USB ポートを接続してください。

読込元携帯電話接続待ち状態

音声ガイダンス : 読込元の携帯電話を接続してください。

LED の状態 : Power : 緑点灯、読込中 : 緑点滅



読込元携帯電話と本機の USB ポートを接続する

携帯電話を接続すれば、自動で電話帳データの読込みが始まります。

※ 各社フィーチャーフォンで「USB モード設定」が「ケーブル接続時に選択」になっていると、携帯電話の画面に USB 接続モードの選択を求めるメッセージが表示されますので、「通信モード」など、メモリーコピーが可能なモードを選択してください。

※ docomo、SoftBank のフィーチャーフォンは、読込中に携帯電話の操作が必要です。音声ガイダンスと携帯電話の画面表示に従い、暗証番号と認証パスワードを入力してください。

暗証番号 : ユーザーが携帯電話に設定している暗証番号です。

docomo : 端末暗証番号

SoftBank : 操作用暗証番号

認証パスワード : 常に「0000」(ゼロ 4 回) です。

(ユーザーの設定とは無関係に、あらかじめ本機に設定された数字です)

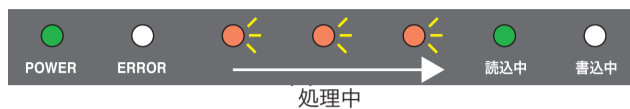
(4)

(裏面へつづく)

「データ書き込みの場合、元データが削除されます」といった警告が表示された場合は、「はい」「続ける」などを選択して、操作を継続してください。本機は「読込元」携帯電話へのデータ書き込みは行わないので、通常はデータが削除されることはありません。iOS 7 以降の iPhone では、「このコンピュータを信頼しますか？」というダイアログが画面に表示されますので、音声ガイダンスに従って、[信頼] ボタンを押す必要があります。

一部の Android 機種では、「USB デバッグを許可しますか？」というダイアログが画面に表示されますので、音声ガイダンスに従って、[OK] ボタンを押す必要があります。

データの読込には、携帯電話の機種やデータ量などにより、数十秒から数分程度かかります。読込中は、「処理中」の LED (中央 3 個) が、左から右へ順に点滅を続けます。

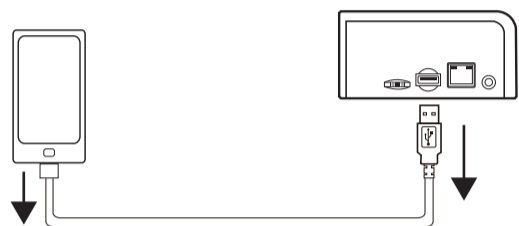


3. 読込が完了したら読込元携帯電話を取り外します。

読込完了状態

音声ガイダンス：読込が完了しました。読込元の携帯電話を取り外してください。

LED の状態：Power / 読込中：緑点灯、処理中：橙点灯



読込元携帯電話を本機の USB ポートから取り外す

4. 読込元携帯電話を取り外すと、「書込先携帯電話接続待ち」状態になるので、書込先の携帯電話に適した USB ケーブルで、携帯電話と本機の USB ポートを接続します。

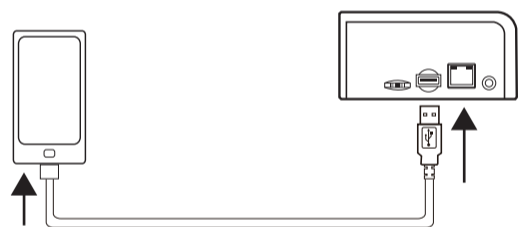
書込先携帯電話接続待ち状態

音声ガイダンス：書込先の携帯電話を接続してください。

LED の状態：Power：緑点灯、書込中：緑点滅



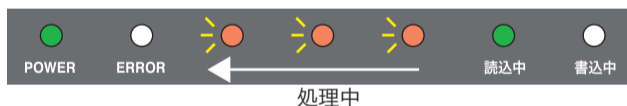
(5)



書込先携帯電話と本機の USB ポートを接続する

データの書込には、携帯電話の機種やデータ量などにより、数十秒から数分程度かかります。書込中は、「処理中」の LED (中央 3 個) が、右から左へ順に点滅を続けます。

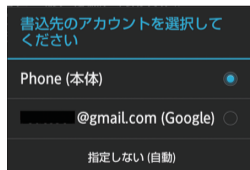
書込中は、「処理中」の LED (中央 3 個) が、右から左へ順に点滅を続けます。



iOS 7 以降の iPhone では、「このコンピュータを信頼しますか？」というダイアログが画面に表示されますので、音声ガイダンスに従って、[信頼] ボタンを押す必要があります。

一部の Android 機種では、「USB デバッグを許可しますか？」というダイアログが画面に表示されますので、音声ガイダンスに従って、[OK] ボタンを押す必要があります。

書込先が Android で複数の連絡先アカウントが登録されている場合、「書込先の Android の画面で電話帳を書き込むアカウントを選択して下さい」の音声案内と Android の画面上に右のアカウント選択画面が出来ます。書込先のアカウントを指定する場合はここで選んでください。30秒間操作されなかった場合はアカウントを指定せずに書き込まれます。



5. 書込が完了したら携帯電話を取り外します。

書込完了状態

音声ガイダンス：書込が完了しました。書込先の携帯電話を取り外してください。

LED の状態：Power / 書込中：緑点灯、処理中：橙点灯



書込先の携帯電話を取り外しますと、本機は「読込元携帯電話接続待ち」状態に戻ります。

読込元携帯電話接続待ち状態

音声ガイダンス：コピーが完了しました。

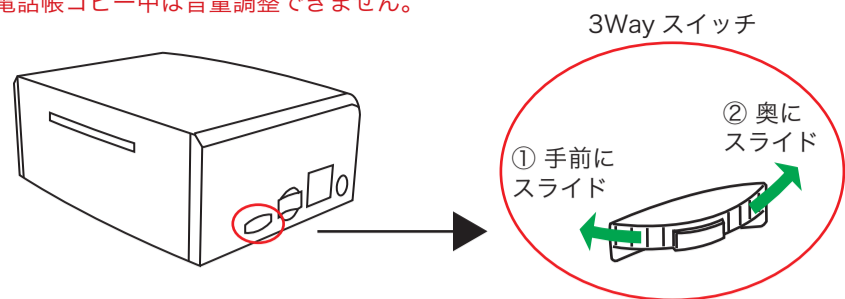
LED の状態：Power / 書込中 / 読込中：緑点灯



(6)

6. 音声ガイダンスの音量調整

※電話帳コピー中は音量調整できません。



音量は 3 段階 + サイレントで調整できます。

① 手前にスライド (2 秒間)：ピンポーンと鳴る音が 1 段階小さくなります。

② 奥にスライド (2 秒間)：ピンポーンと鳴る音が 1 段階大きくなります。

音量最小から 1 段階小さくすると、サイレント (無音) になります。

※注意：本機のご利用には、音声ガイダンスに合わせた操作が必要です。サイレントにしますと音声ガイダンスを聞くことができません。

7. 困ったときは

下記の症状が発生した場合は、携帯電話を本機から取り外し、正しい状態に設定し直してから、再度本機へ接続してください。

◆携帯電話を接続して 10 秒以上待ってもコピーが始まらない

- ・本マニュアルの「4. 携帯電話の機種毎に必要な事前準備とコピー中の主な操作」に従って、正しく設定されているか確認してください。
- ・携帯電話を接続し直して下さい。
- ・携帯電話を取り外してから、本機の電源を入れ直して下さい。

◆コピー中にエラーになる

- ・携帯電話が待受画面になっているか確認してください。(携帯電話は待受画面状態で本機に接続してください)
- ・本マニュアルの「4. 携帯電話の機種毎に必要な事前準備とコピー中の主な操作」に従って、正しく設定されているか確認してください。
- ・コピー中に本機の音声ガイダンスに従って正しく操作しているか確認してください。

ホームページにもサポート情報を掲載しております。

<http://www.reudo.co.jp/develop/mcbbbox/support.shtml>

(7)

保証書

本書は本製品について、「保証規定」の内容により下記保証期間内に故障が発生した場合に無償修理させて頂くことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生した時には下記の販売元へ送付してください。

商品名	電話帳コピー機：RE-KMCB-01
保証期間	ご購入日より1年間
ご購入日	年 月 日

販売元 **REUDO** リュウド株式会社
〒942-1527 新潟県十日町市太平187
TEL: 025-595-6760 FAX: 025-595-6761

●保証を受けるには本保証書の添付が必要です。

保証規定

1. 本保証書による保証対象は上記「商品名」欄に記載されている商品のみとさせていただきます。
 2. 保証期間中に取扱説明書等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には無償修理または良品交換させていただきます。
 3. 保証期間中でも次のような場合には原則として有償とさせていただきます。
 - イ) 誤ったご使用による故障または損傷。
 - ロ) 落下や衝撃による故障または損傷。
 - ハ) 改造、不当な修理またはご使用者の責に帰すと認められる故障または損傷。
 - 二) 火災、地震、水害、落雷、その他天災及び公害、異常電圧、指定外の使用電源 (電圧、周波数) などによる故障または損傷。
 - ホ) 本保証書のご提示がない場合。
 - ヘ) 接続している他の機器、その他外部要因に起因して本製品に故障あるいは損傷を生じた場合。
4. 保証の範囲は、本製品の修理、交換または同等商品との代替交換とさせていただきます。
 5. 本製品の故障により生じた逸失利益やデータ等の損失は保証の対象外とさせていただきます。
 6. 本保証は本製品の日本国内でのご利用に限り有効です。

(8)